



ごみ分別／軟骨 伝導イヤホンを



小野寺まなぶ(公明党)

充電式家電の収集について問う。

榎本副市長 分別の協力を得られるよう、充電式電池を取り外すことができない、電動歯ブラシなどの充電式家電について、新たな収集方法について検討していきます。

耳が聞こえにくい高齢者や難聴者との円滑なコミュニケーションと加齢性難聴の早期発見・早期対応が大事と



熱中症対策で公 共施設の活用を



佐々木智子(日本共産党)

今夏の熱中症対策で、公の施設をクーリングシェルター(涼み処)に活用すべき。

保健所長 町田市熱中症対策推進部会を設置し、指定可能な施設を早い段階で指定できるように、進めています。

「おくやみハンドブック」の作成と家族が亡くなった後の行政手続のワンストップ窓口を求めるがどうか。

市民部長 作成は他自治体



南第一小建替 いじめ対応評価



矢口まゆ(諸派)

南第一小の建て替えの間、南中の仮校舎へ路線バス通学を想定している地域の児童は、電車利用でつくし野小へ通学も可能とできないか。

学校教育部長 要望があった場合、事情などをお聞きした上で、教員の定数などを考慮しながら、通学安全上の配慮から検討したいと思えます。

学校から警察への相談連携については、適切な対応



部活動／鶴川地区 地センター



加藤真彦(自由民主党)

今後中学校部活動の地域連携・地域移行を進めていく上での課題は。

指導室長 運営団体の選定、指導者の確保や人件費等の財源確保、休日等に指導する指導者と顧問の教員との指導内容等の連携が挙げられます。

センター街の工事中、建て替え後の来客用トイレの整備計画は。

都市づくり部長 新たな商



再開発と住民参 加のまちづくり



殿村健一(日本共産党)

町田駅周辺開発推進計画(案)への市民意見の内容と今後の取組を問う。

都市づくり部長 多くの方々から開発推進を支持する声をいただいた一方で、森野住宅の居住継続に対する不安などがありました。ご意見も踏まえて事業化に向けた取組を進め、市民や関係者などに丁寧な説明を重ねていきます。

森野住宅地区の再開発



公共施設の 利用を求め



中川幸太郎(諸派)

まちっこの案内表示の充実について問う。

都市づくり部長 デジタルサイネージの活用も含め、引き続き検討していきます。

待機児童の減少に向けて23年度の取組について問う。

子ども生活部長 南地域に認可保育所1園を新たに整備しました。また、既存施設を活用した余剰施設活用型の1歳児受入れ事業を南地域で2



市の外郭 指の摘み



白川哲也(自由民主党)

町田まちづくり公社の決算で帳簿と実際の金額の相違が生じた。会計に関しての仕組みはどうなっていたのか。

経済観光部長 町田まちづくり公社の財務会計に関する確認体制については、町田まちづくり公社において財務諸表を作成し、監査役、会計監査人の確認を経て、適切に決算書が調製されるものと認識しています。

外部監査人という中で誰も残高証明書や通帳を確認しなかったのか。市では外郭団体に



周産期／感染症 予防／考古資料



藤田学(自由民主党)

地域周産期母子医療センター(町田市民病院)の今後の取組と拡充は。

櫻井副市長 NICU等、入院児及びその家族が退院後にもよりよい生活を送ることができるよう、在宅療養の移行に向けた支援の充実に力を入れていきます。

町田市感染症予防計画の焦点は。

保健所長 感染症発生時の



学校への 若者の居場所



おんじょう由久(公明党)

地方財政措置を活用し、学校図書館への新聞配備が必要と考えるが。

学校教育部長 新聞を活用した好事例を校長会などで共有し、指導計画なども検討して、配備に向けた取組を検討していきたいと考えています。

詐欺かどうか判断に悩む場合の気軽な相談窓口は。

防災安全部長 警察の相談専用電話、#9110や、市



生活介護 事業所



おく栄一(公明党)

重い障がいがある人の生活介護事業所の整備をどのように支援していくのか。

地域福祉部長 さらなる生活介護事業所の増設を目指し、今後の需要予測を基に整備方針を策定し、重い障がいのある方の日中活動の場の確保に取り組んでいきます。

人の健康に重大な被害を及ぼす熱中症予防対策として、クーリングシェルターを



パークミュー ジの実現を



佐藤伸一郎(自由民主党)

事業の意義について改めて問う。

櫻井副市長 新たに整備する(仮称)国際工芸美術館と国際版画美術館を中心に、町田の多様な文化芸術の活動や、豊かな自然を体験しながら学び、楽しむことができる体験型の公園です。誰もが公園全体で多様なアートや活動に触れることで町の魅力に大きな彩りと広がりを与える可能性

を多分に秘めています。町田の公園といえば芹ヶ谷公園と言われる公園になるよう、事業を進めていきます。

櫻井副市長 施設整備については、(仮称)国際工芸美術館、公園内の高低差を解消するエレベーター、(仮称)公園案内棟／喫茶／版画工房／アート体験棟、アート・出

用語の解説 本文中の青文字の解説です

- **VE 提案** 【2面】設計図書に定める機能、性能等を低下させることなく、請負金額の低減を可能とする工事材料、施工方法等に係る設計図書の変更について、受注者が発注者に行う提案のこと。
- **UDフォント** 【2面】目の不自由な人も含め、より多くの人が読みやすく、誤読されにくいように考慮した書体。濁点を大きくしたり、「3」や「8」といった似た字は線の長さや角度を調節して違いを明確にしている。
- **クーリングシェルター** 【4面】冷房設備を有する等の要件を満たす施設(公民館、図書館等)を指定暑熱避難施設として指定した誰でも休息ができる施設のこと。
- **デジタルサイネージ** 【4面】公共空間等の様々な場所でディスプレイ等の電子的な表示機器を使って情報発信を行うシステムのこと。広告・宣伝等に利用されるほか、災害時の情報伝達手段としての役割も期待されている。